

各 位

本社所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目 12 番 8 号
上場会社名 株式会社サニーサイドアップ
代表者 代表取締役社長 次原 悦子
(コード番号：2180)
問合せ先 取締役管理本部長 白井 晃
電話番号 03-6825-3233

サニーサイドアップ、「きぼう」日本実験棟有償利用事業者に決定

～無重力空間を利用した広告宣伝、PRの窓口～

株式会社サニーサイドアップ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：次原悦子、ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」コード番号：2180、以下サニーサイドアップ）は、独立行政法人宇宙航空研究開発機構（以下 JAXA）の「きぼう」日本実験棟の有償利用事業者募集に応じ、6月2日、「きぼう」有償利用事業者に決定いたしました。（※1）。

サニーサイドアップでは本日6月4日より、「きぼう」内の利用可能なリソースを活用した広告宣伝、及び PR の企画立案を行い、企業や団体に対し「きぼう」有償利用サービスの販売、提供（※2）を開始します。



「きぼう」有償利用サービスとは、地上から約 400km 離れた地球周回軌道上に浮かぶ国際宇宙ステーション（以下 ISS）の「きぼう」日本実験棟において、ISS の搭乗員（いわゆる宇宙飛行士）による「きぼう」内での作業、それに伴う電力、通信、「きぼう」内空間（約 2m×2m×11m）の利用、「きぼう」への物品の打上げ・回収機会等を、JAXA の示す基準を満たす事業者を介して利用希望者（クライアント）へ有償で提供するというサービスです。

この度、「きぼう」有償利用事業者となったサニーサイドアップは、無重力空間を利用した広告宣伝、PR を希望する企業や団体を募り、その目的に合わせ、“たのしいさわぎ”（※3）を起こすためのノウハウを凝縮させたプロモーションパッケージを企画・設計、販売します。

なお、JAXA が提示する「きぼう」日本実験棟リソースの利用対象期間（実際に「きぼう」日本実験棟において作業を実施する時期）は、第1回目：平成22年6月から平成22年11月までの間、第2回目：平成22年12月から平成23年5月の間が予定されています（※4）。

サニーサイドアップでは、たまご一つ一つに広告付きのシールを掲出する「たまご広告」や、東京・丸の内内の路上に陸上トラックを出現させた「東京ストリート陸上」など、“たのしいさわぎ”を起こす仕掛け作りに積極的に取り組んでいます。今回 JAXA の「きぼう」日本実験棟の有償利用事業者となったことで、当事業の利用希望者（クライアント）が、宇宙を舞台にした夢があり且つスケールの大きい“たのしいさわぎ”を起こすための実務担当者として、第一人者の立場からバックアップしていきます。

（※1） 契約期間は平成 24 年 3 月まで。ただし、原契約の契約期間から一年ずつ延長する場合があります。

（※2） 実施にあたっては、JAXA による利用内容の審査、適合確認、リソース分析、利用契約の締結が必要となります。

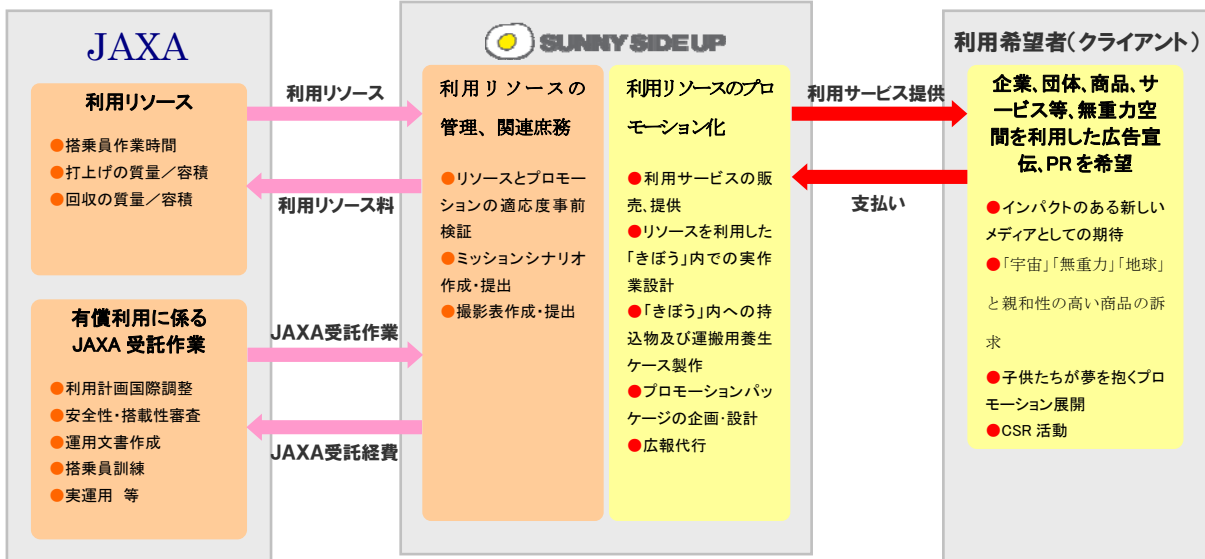
（※3） 「“たのしいさわぎ”をおこしたい」は、サニーサイドアップ創業以来のコーポレートスピリッツです。

（※4） 平成 21 年 6 月 4 日時点での ISS 計画の長期予測より算出したものであり、今後変更される可能性があります。

本件に関するお問合せ先

株式会社サニーサイドアップ 管理本部 広報 I R 部 TEL 03-6825-3233

【資料①】有償利用事業の枠組み



【資料②】利用リソースの目安

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
利用対象期間	平成22年6月～平成22年11月	平成22年12月～平成23年5月	平成23年6月～平成23年11月	平成23年12月～平成24年5月	平成24年6月～平成24年11月
搭乗員作業時間	4時間程度	5時間程度	10～15時間程度	10～15時間程度	10～15時間程度
打上げ重量	3kg程度	15kg程度	25～40kg	25～40kg	25～40kg
回収重量	1kg程度	4kg程度	0kg (未定)	0kg (未定)	0kg (未定)

※上記は、現時点のISS計画の長期予測から算出したものであり、今後変動することがある。